

水害危険度マップ

日ごろから水害をイメージし、災害から身を守るために知識を身に付けましょう



「もしも」のときに備えましょう！

もくじ

避難場所一覧表	1
風水害のとき	1～4
大雨がもたらす危険とは	1
風水害に備えよう／竜巻注意情報が発令されたら…／雨の強さと降り方	2
避難の注意点／避難行動チェックリスト	3
情報の伝達経路と避難の呼びかけ／皆さんのとるべき行動	4
土砂災害のとき	5
土砂災害の前ぶれ現象／土砂災害から身を守るために	5
自主防災組織の結成に向けて	5
お年寄りなどに対する避難支援	5
非常持出品・非常備蓄品等	6
気象庁が発表する主な情報	7
大雨に関する気象情報	7
防災情報	7
情報の入手方法	7
水害危険度マップ索引図	8
名寄川洪水危険度マップ①～⑤	9～13
下川パンケ川洪水危険度マップ①～②	14～15
桑の沢川洪水危険度マップ①～②	16～17
下川ペンケ川洪水危険度マップ①～②	18～19
シカリベツ川洪水危険度マップ	20
ため池危険度マップ	21
災害時の伝言サービス	22
災害用伝言ダイヤル「171」／災害用伝言板サービス	22
わが家の防災メモ	22
家族の避難場所・連絡先／親戚・知人の連絡先／緊急連絡先	22

避難場所一覧表

施設名	所在地	公区別避難場所	電話番号 〔市外局番〕 01655	河川別 洪水時避難の可否				
				名寄川	下川 パンケ川	桑の沢川	下川 パンケ川	シカリ ベツ川
上名寄第一会館	上名寄 2048 番地		(IP)4-4093	×				○
農村活性化センター「おうる」	上名寄 1181 番地 1	上名寄第1、第2、第3	4-2401	②				○
上名寄川向会館	上名寄 2858 番地		(IP)4-4093	○				○
北町会館	北町 230 番地 1		(IP)4-3805	×	○	○	○	
下川商業高等学校	北町 137 番地 1	北町、三の橋(北部)	4-2545	○	○	○	○	
りんどう会館	西町 429 番地	中成北	(IP)4-3809	×	○	×	○	
下川小学校	西町 40 番地		4-2023	②	○	○	○	
公民館	幸町 95 番地		4-2511	②	○	○	○	
町民会館	幸町 95 番地		4-2511	②	○	○	○	
バスター・ミナル合同センター	共栄町 6 番地		4-3434	②	○	○	○	
スポーツセンター	南町 351 番地 1	元町、幸町、錦町、共栄町、桑の沢、渓和	4-2577	×	○	○	○	
緑三会館	緑町 17 番地 1		(IP)4-3807	×	○	○	○	
桜ヶ丘アリーナ	西町 1026 番地 2		4-3777	○	○	○	○	
下川中学校	南町 417 番地	旭町、緑町、中成南	4-2040	○	○	○	○	
末広会館	南町 439 番地 1	末広町	(IP)4-4129	○	○	○	○	
新町会館	南町 178 番地	新町、三の橋(南部)	(IP)4-2570	○	○	○	○	
南部会館	班渓 1137 番地	班渓、桑の沢	(IP)4-4090		○	○		
二の橋会館	二の橋 630 番地	二の橋	(IP)4-4091	×				
幸成会館	一の橋 766 番地	幸成	(IP)6-2006	×				×
一の橋コミュニティセンター	一の橋 603 番地 2	一の橋	(IP)6-2008	○			○	
上名寄火葬場	上名寄 371 番地 5		4-2084	○				

※注：名寄川洪水時避難の可否欄にある「②」は、2階以上に避難することを示しています。

風水害のとき

大雨がもたらす危険とは

河川の増水・氾濫

国土交通省(旭川開発建設部)は、気象庁(旭川地方気象台)と共同し、あらかじめ指定した河川(町内の指定河川は名寄川)の洪水予報を発表します。洪水予報は、報道機関のほか、気象庁や国土交通省のホームページからも閲覧することができます。

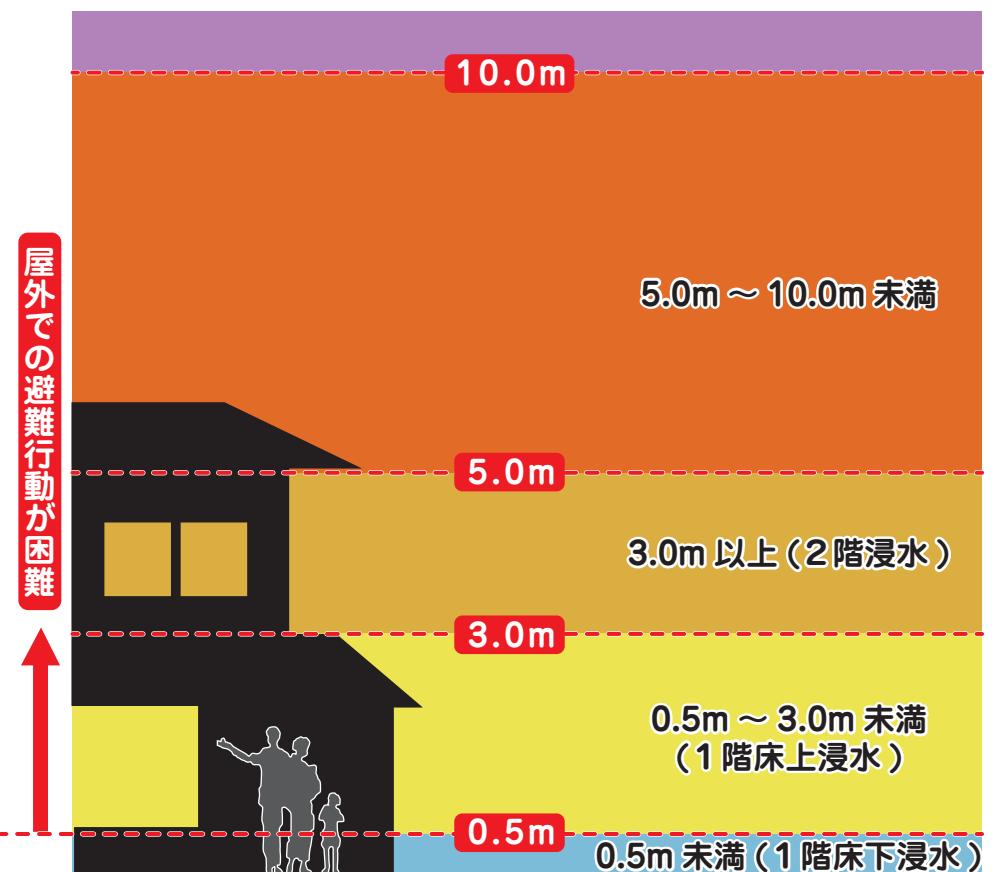


建物の浸水・浸水深の目安

洪水(河川の氾濫)によって市街地や建物、畠が水で覆われることを浸水といい、その深さを浸水深といいます。

(道路や農地が水で覆われるこれを冠水といふこともあります。)

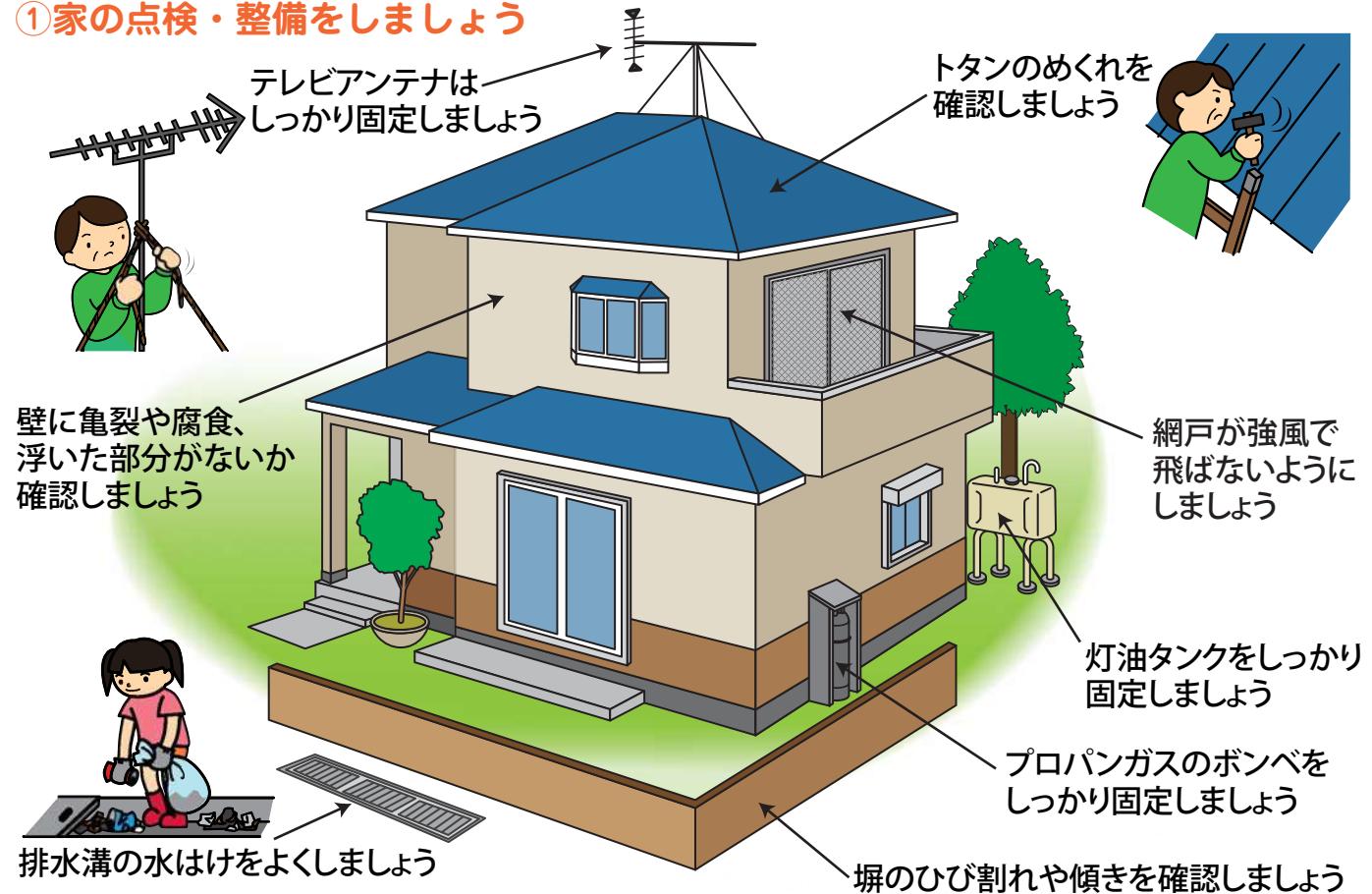
一般の建物では、浸水深が50cm未満の場合は床下浸水、50cm以上になると床上浸水する恐れがあり、3m以上では2階も浸水する恐れがあるため、2階への避難ができません。ハザードマップにより、自宅が浸水するか、浸水深はどのくらいか、避難ルートは浸水するかなどを確認しておきましょう。



風水害のとき

風水害に備えよう

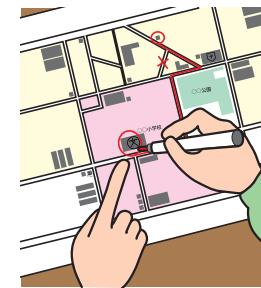
①家の点検・整備をしましょう



②避難場所や避難経路を確認しましょう

ハザードマップを日頃から見ておきましょう。

参照ページ P9～21



③防災グッズを点検しましょう

非常持出品、備蓄品を定期的に確認しましょう。

参照ページ P 6 非常持出品

危険が近づいてきたら…

気象情報を確認しましょう



外出は控えましょう



植木などは室内に入れましょう



大雨のときは貴重品を2階に置きましょう



強風のときは窓ガラスにガムテープを貼りましょう

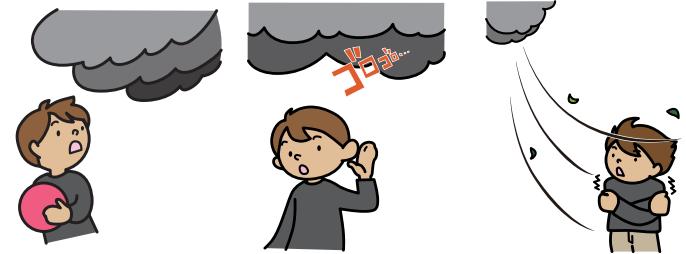


竜巻注意情報が発令されたら…

竜巻注意情報が発令されたときや、竜巻のきざしを発見したら身を守る行動をとりましょう。

竜巻のきざし

- ・低く黒い雲が接近する
- ・雷鳴や雷光が見える
- ・急に冷たい風が吹く
- ・黒い雲の底が垂れ下がっている



身を守る行動

屋外にいるとき

- ・頑丈な構造物の物陰に入って身を小さくしましょう。
- ・シャッターを閉めましょう。
- ・頑丈な建物の中に避難しましょう。



屋内にいるとき

- ・1階の窓のない部屋に移動しましょう。
- ・丈夫な机の下に入りましょう。
- ・窓やカーテンを閉めましょう。



雨の強さと降り方

1時間雨量	10～20mm	20～30mm	30～50mm	50～80mm	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
降り方のイメージ	ザーザーと降る雨	どしゃ降りの雨	バケツをひっくり返したような雨	滝のように降る雨	息苦しくなるような圧迫感がある雨
浸水害・洪水害の発生状況	この程度の雨でも長く続くと災害が発生するおそれがあるため注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれる	下水管から雨水があふれる	マンホールから水が噴出する	大規模な災害の発生するおそれがあるため警戒が必要
土砂災害の発生状況	小規模のがけ崩れが始まる	がけ崩れ、地すべりが起きやすい	土石流が起こりやすい		

風水害のとき

避難の注意点



注！ 湿水の中の避難は、とても危険です！！

動きやすく安全な格好で！

避難するときは、動きやすく安全な服装にしましょう。ヘルメットや防災ズキンで頭を保護しましょう。靴はひもでしめられる底の厚い運動靴を。長靴は湿水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。素足は厳禁です！



歩ける深さに注意！

歩行可能な水深は、ひざの高さくらい（約50cm）です。水の流れが速ければ、20cm程度でも要注意です！無理をせず、高所で救助を待ちましょう。



足元に注意する！

水面下にはマンホールや側溝などの危険があるため、長い棒を杖代わりに突き、確認しながら進みましょう。



集団での避難を！

単独行動をせず、集団で避難しましょう。



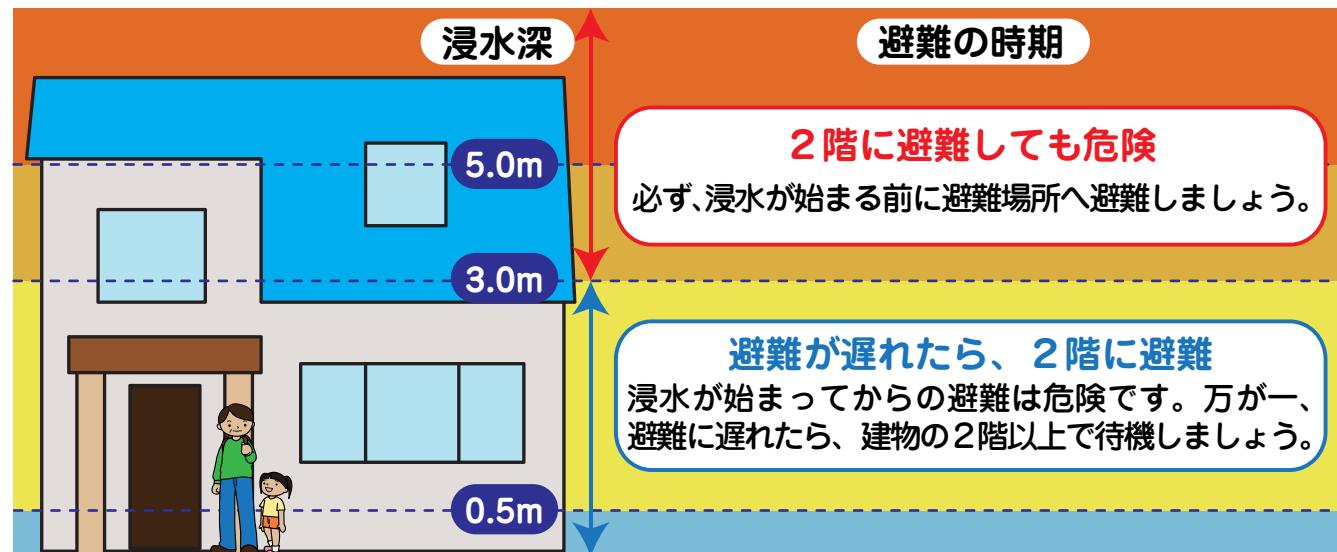
車での避難は控えて

車での避難は緊急車両の通行の妨げになるほか、交通渋滞を招きます。また、湿水した場合、水圧でドアが開かなくなる危険もあります。



適切な避難の時期を確認しよう

洪水の正しい避難行動は、「**湿水が始まる前に避難する**」ですが、万が一の事態に備え、洪水ハザードマップより自宅の湿水深を確認し、下のイラストや右の「避難行動チェックリスト」から避難を判断しましょう。



自宅待機への備え

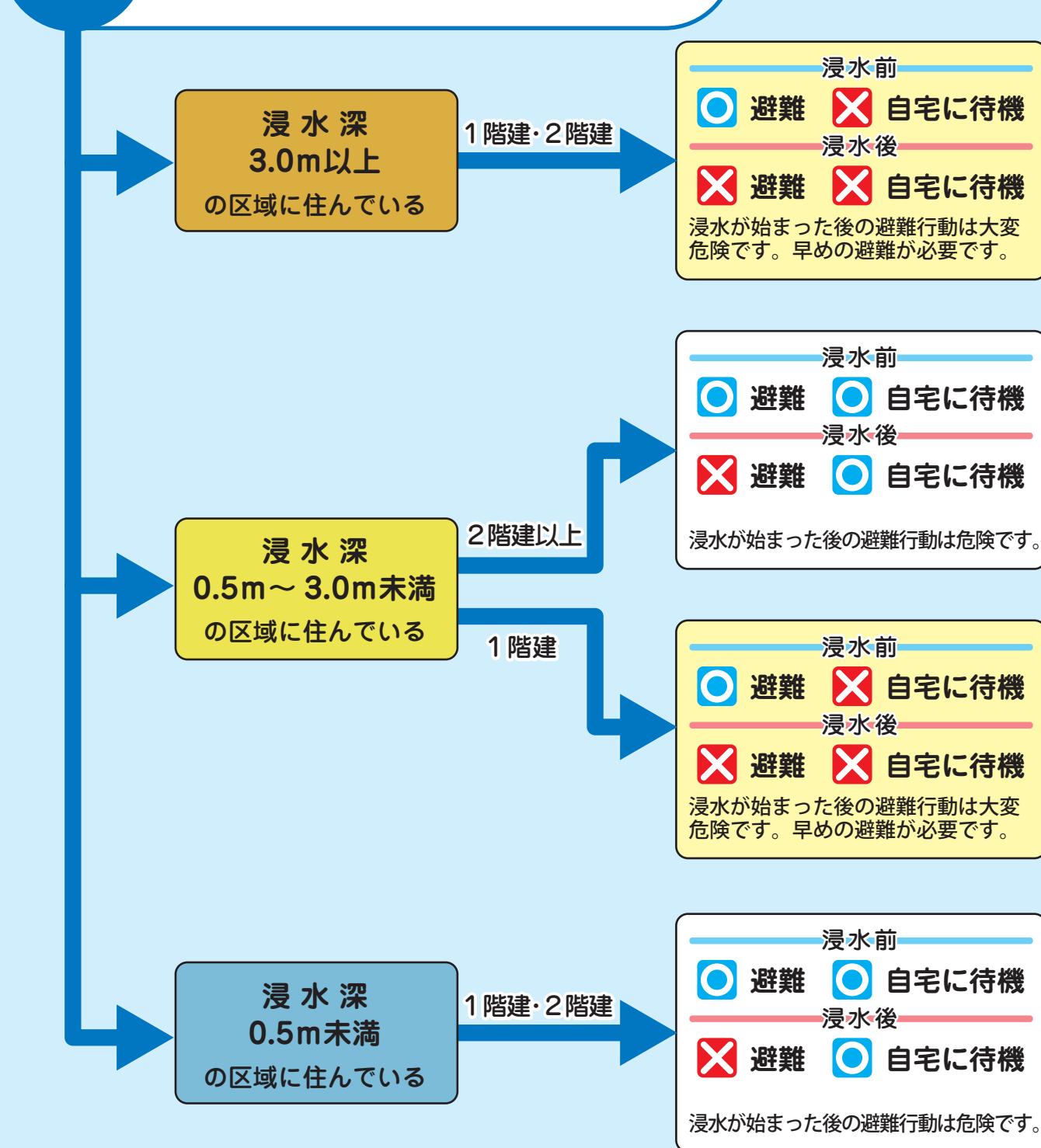
自宅待機した場合に備え、必要なものをそろえておきましょう。 参照ページ P6 非常持出品

避難行動チェックリスト

洪水の正しい避難行動は、湿水が始まる前に避難することですが、万が一の事態に備え、下のフローチャートからいざというときの避難行動について確認しておきましょう。

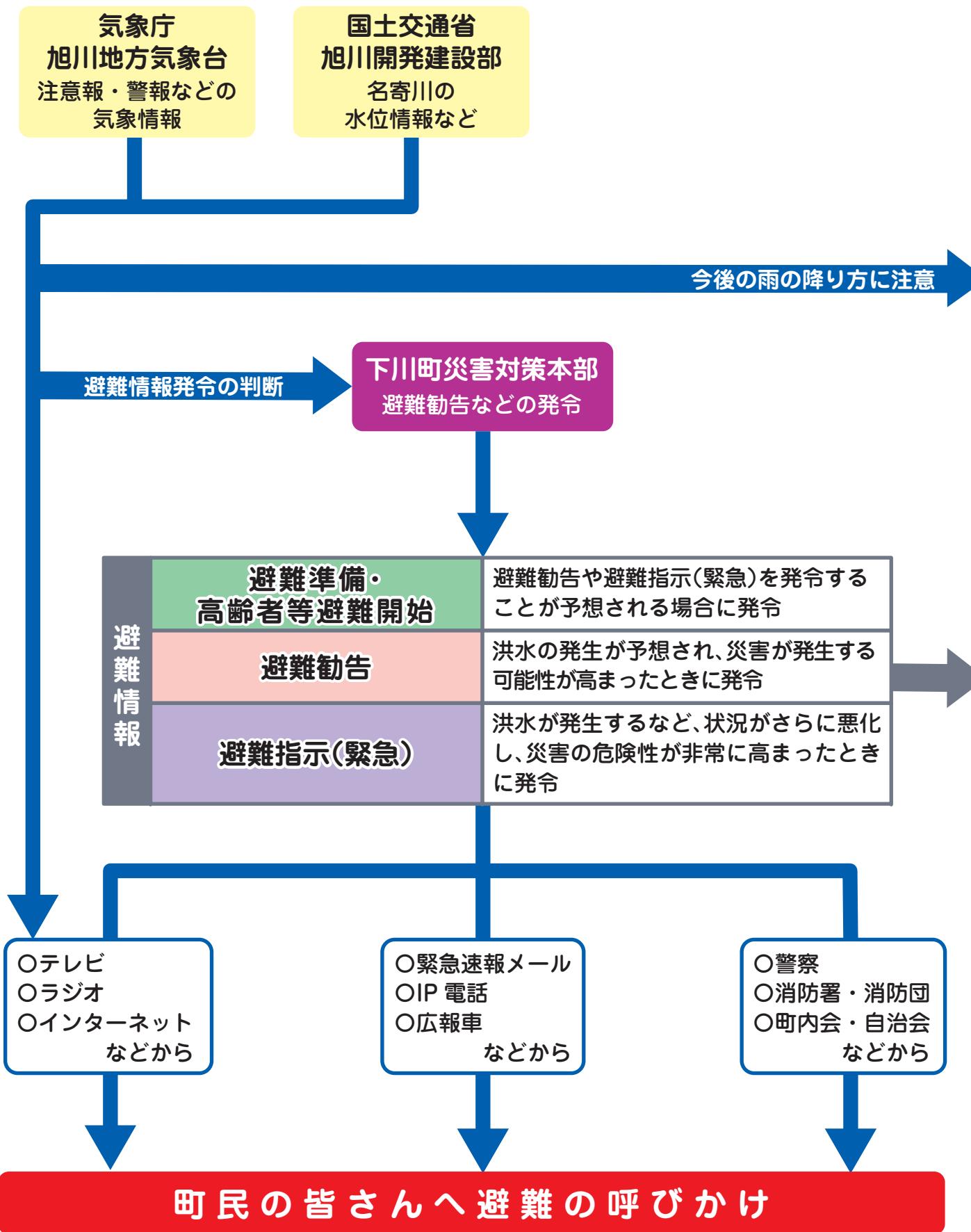
スタート

あなたのお住まいは、どの色の湿水深の区域の中にありますか？



風水害のとき

情報の伝達経路と避難の呼びかけ



皆さんのとるべき行動

大雨などに関する注意報 や 台風に関する情報 が発表されたら…

→ 今後の雨の降り方に注意しましょう

- テレビ・ラジオ・インターネットで、今後の雨量、台風の進路と上陸する時間、暴風についての気象情報を確認しましょう。
- 洪水ハザードマップで浸水の危険や建物が流される危険について確認しましょう。
- さらに、避難場所も確認しましょう。
- 避難情報の種類を確認しましょう。



大雨などに関する警報 が発表されたら…

→ 水害に備えましょう

- さらに気象情報を確認しましょう。
- インターネットで水位情報を確認しましょう。
- 避難場所への避難を想定し、必要なものを用意しておきましょう。
- 家族との連絡方法について確認しましょう。
- 身の危険を感じたら自発的に避難をする心がまえを持ちましょう。



避難準備・高齢者等避難開始 が発令されたら…

- 避難に時間を要する人(高齢者、障がい者、乳幼児など)とその支援者は避難を開始しましょう。
- 他の人は避難の準備を整えましょう。



避難勧告 が発令されたら…

- 速やかに避難場所へ避難しましょう。
- 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。



避難指示(緊急) が発令されたら…

- まだ避難をしていない人は、緊急に避難場所へ避難しましょう。
- 避難場所に避難することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。

土砂災害のとき

土砂災害の前ぶれ現象

土砂災害は、大雨、長雨、融雪、地震などがあったときに、山や崖などの斜面が崩れて下に落ちていく災害です。近年は増加傾向にあり、突然発生し、被害が大きいことが特徴としてあげられます。危険を察知するためには、事前に土砂災害に関する正しい知識を得ておくことが大切です。

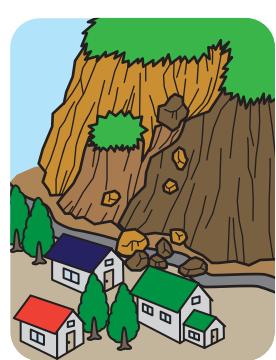
●雨に注意

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

●前ぶれ現象に注意

前ぶれ現象を察知したときは、土砂災害が発生する可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難しましょう。

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



地面に雨水や雪解け水が大量にしみこんだり、地震の揺れにより、急な斜面が突然一気に崩れ落ちる現象。

こんな前ぶれ現象が起きたら注意！

- 小石がぱらぱら落ちてくる。
- 斜面に割れ目ができる。
- 斜面から水が湧き出す。

土石流



山や谷の土や石が大雨などで崩れ、水と混じってどろどろになり、激しく流れていく現象。

こんな前ぶれ現象が起きたら注意！

- 山鳴りがしたり、ドーンという音、ゴロゴロという音がする。
- 雨が降り続いているのに、川の水が急に減り始める。

地すべり



斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。

こんな前ぶれ現象が起きたら注意！

- がけや斜面から水が噴き出したり、地面にひび割れができる。
- 沢や井戸の水が濁る。

土砂災害から身を守るために

まわりに 土砂災害危険箇所^{*}や 土砂災害警戒区域等^{*}があるか確認しましょう

日頃から、自分の住んでいる周りや避難所までの経路に、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域等があるかハザードマップで確認しましょう。

雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意しましょう

雨が降り出し、土砂災害警戒情報が発表されたら、町の避難情報などに従い、速やかに避難しましょう。

※土砂災害危険箇所とは

土砂災害による被害のおそれがある箇所を、地図から判断した箇所です。（詳細な現地調査や分析は行っていません。）

ハザードマップでの表記のしかた

土石流危険渓流

地すべり危険箇所

※土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域とは

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）とは、法律に基づいて、北海道が土砂災害危険箇所について現地調査を行い、避難体制の整備や土地利用制限等をかけた区域です。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）とは、さらに建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれのある区域です。

ハザードマップでの表記のしかた

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）

土砂災害
警戒区域
イエローゾーン

土石流
土砂災害警戒区域
イエローゾーン

自主防災組織の結成にむけて

「自分たちの地域は自分たちで守る」という考え方で、自発的に防災活動を行いましょう。町内会などで防災活動などについて話し合い、安全・安心な地域づくりに努めましょう。

本部	情報	救出救護	給食給水	避難誘導	消火
研修会・防災訓練の実施	危険箇所の把握 避難先の把握 情報収集・伝達訓練	防災資機材の点検 救急講習の受講	給食・給水訓練の実施 給水場所の把握	避難場所の周知 要支援者の把握	家庭内の安全点検の指導 消火栓などの点検
活動班との連絡 役場、消防署などへの連絡	災害情報の伝達 安否の確認	生き埋め者などの救出 負傷者の応急手当	救援物資の調達配分 炊き出し	避難経路の安全確認 お年寄りなどの避難誘導	出火防止の呼びかけ 初期消火

お年寄りなどに対する避難支援

ひとり暮らしのお年寄りや障がいのある方は、災害時にすばやく避難することが困難です。日頃から地域で支援が必要な人を把握し、災害時には行動をともにしてください。

高齢者・寝たきりの方

緊急の時は、おぶって安全な場所まで避難する。
複数の支援者で対応する。
不安を取り除くように声をかける。



肢体が不自由な方

階段では2人以上が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。支援者が1人の場合は、おぶりひも等を用意し、おぶって避難する。



耳が不自由な方

話すときは、口の開け方をハッキリとし、相手にわかりやすいようにする。
手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



目が不自由な方

災害時には、声をかけ情報を伝える。
誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩前をゆっくりと歩く。



知的障がいのある方

あわてないように優しい声で指示を出すか、手を取って安全な行動を促す。



内部障がいのある方

かかりつけの医療機関をはじめ、病院や救護所などの情報収集の手助けをする。



支援が必要な方も、日頃から災害時の避難についてイメージしておきましょう。

非常持出品・非常備蓄品等

各家庭で非常持出品・非常備蓄品等を準備しておきましょう。食料や水は1人あたり3日分用意しましょう。下記のチェックリストを参考に、まずは非常持出品を用意し、自宅に備蓄するもの、それからカバンに携帯するものを揃えましょう。

チェックリスト

分類	品目	持出	備蓄	携帯	メモ	備考
バック	非常持出袋	●			軽くて丈夫なものを。	<input type="checkbox"/>
水	飲料水	●	●	●	携帯：500ml、持出：1人2.5L程度。	<input type="checkbox"/>
食料	携帯食	●		●	キャンディー、栄養補給・調整食品など。	<input type="checkbox"/>
	非常食	●	●		乾パンなど、水・調理なしでそのまま食べられるもの。	<input type="checkbox"/>
装備・道具	ヘルメット・防災ズキン・帽子など	●			頭を保護して逃げるため。持出袋と一緒に置いておく。	<input type="checkbox"/>
	ホイッスル			●	閉じ込められた際の生存率が上がる。叫ぶより大音量。	<input type="checkbox"/>
	手袋（作業用）	●			丈夫な素材のものを。防寒用にもなる。	<input type="checkbox"/>
	運動靴・スリッパ	●			避難するときには、ひもでしめられる運動靴を。 避難場所ではスリッパがあると便利。	<input type="checkbox"/>
情報	ヘッドライト・懐中電灯（予備電池）	●	●	●	できれば小型のLEDライトを、1人に1つ。	<input type="checkbox"/>
	万能ナイフ類	●			ハサミ、ナイフ、缶切りなどの複合ツールが便利。	<input type="checkbox"/>
	携帯ラジオ（予備電池も）	●		●	手回し充電に対応したラジオが便利。	<input type="checkbox"/>
	携帯電話（充電器・バッテリ）			●	電池で使える簡易充電器なども用意。	<input type="checkbox"/>
	連絡メモ・備えリスト	●		●	頼れる親類縁者友人知人の住所・連絡先など。	<input type="checkbox"/>
	身分証明書（そのコピー）	●		●	健康保険証、運転免許証、パスポート、外国人登録証など。	<input type="checkbox"/>
	医療メモ	●		●	血液型・持病・アレルギー、服用中の薬などについてのメモ。	<input type="checkbox"/>
	筆記用具（メモ帳とペン）	●		●	安否メッセージを書く、連絡先メモなど用途は様々。	<input type="checkbox"/>
	現金（10円硬貨含む）	●	●	●	公衆電話、自販機用に10円玉、100円玉を用意。	<input type="checkbox"/>
救急・衛生	救急用品セット	●			消毒薬、脱脂綿、ガーゼ、絆創膏、包帯、三角巾、 爪切り、毛抜き、体温計など。	<input type="checkbox"/>
	持病薬・常備薬・お薬手帳	●	●	●	処方箋のコピーもあわせて準備。	<input type="checkbox"/>
	衛生用品	●	●	●	歯磨きセット、マスク、ティッシュ、 トイレットペーパー、ウェットティッシュなど。	<input type="checkbox"/>
	簡易トイレ	●	●	●	非常時において、トイレに行けないことはかなり深刻。	<input type="checkbox"/>
	着替え一式	●				<input type="checkbox"/>
	耳栓・アイマスク	●			避難場所などに入り、集団生活を送る場合には必須。	<input type="checkbox"/>
防寒	使い捨てカイロ	●		●		<input type="checkbox"/>
	アルミマット・寝袋	●				<input type="checkbox"/>
	タオル	●	●		汚れの拭き取り、ケガの手当て、下着の代用など、汎用度高。	<input type="checkbox"/>
	ポリ袋・ラップ	●	●	●	小サイズは食器にかぶせて、中サイズは長靴に、 大サイズは被って雨具にと汎用度高。	<input type="checkbox"/>
	レジャーシート・ブルーシート	●	●		敷物としてはもちろん、ロープで張って雨よけ、日よけにも。	<input type="checkbox"/>
	ライター（マッチでも）	●			暖房器具の点火などに。マッチよりも使い勝手がよい。	<input type="checkbox"/>
	布ガムテープ	●			仮止め、各種応急処置、屋外に貼る伝言メモなど汎用度高。	<input type="checkbox"/>
汎用	ハザードマップ	●	●			<input type="checkbox"/>

個々人や家庭の事情にあわせ、備えを検討しましょう

必需品・貴重品類

- 現金
- 車や家の予備鍵
- 予備メガネ
- コンタクトレンズ
- 預金通帳
- 印鑑
- 証書類
- 住民票 など

赤ちゃん用品

- 粉ミルク
- 哺乳瓶
- 離乳食
- スプーン
- 紙おむつ
- おしりふき
- おもちゃ
- 抱っこ紐
- 着替え
- 母子手帳 など

女性用品

- くし・ブラシ
- 鏡
- 化粧品
- 防犯ブザー
- 髪をくるゴム
- 生理用品(おりものシート) など

高齢者用品

- 入れ歯
- 補聴器
- 持病薬・服用薬
- 老眼鏡
- 着替え など

障がい者・外国人の方が備えておくとよい品目

- 障がい者手帳
- 情報を得る手段
- 危険を知らせる手段
- 移動を助ける手段
- コミュニケーションを助ける手段
- 落ち着ける・安心できるもの
- 要配慮者と確認できる表示(服装等) など

避難所や自宅で避難生活を送るうえで必要なものを備蓄しましょう

衣

衣類：季節や個々の状況により必要なものの数量を判断
毛布

歯磨きセット・洗口剤

石けん

住 ドライシャンプー

重曹：消臭スプレー、掃除用など、多用途に使える

工具類（ジャッキ・バール類）

新聞紙・段ボール

ローソク：電気が使えないときの長時間の灯りに

非常用給水袋・ポリタンク類

：水を運ぶ・蓄える

キッチンペーパー

ホワイトボード

さらしの布

蚊取り線香：夏場の避難生活が屋外となった場合に備えて

「北の災害食」レシピ集～もしもの時こそふだんの食事～



ライフラインが途絶した状態での避難生活は、乾パンなどの非常食、おにぎりやカップラーメンなどの支援物資を食べるだけでは、栄養の偏りや飽きからくる食欲の減退など、身体だけではなく、心にも与える影響が大きいものです。避難生活の始まりから、ある程度日数が経った後は、「非常食」ではなく、手に入れやすい食材を活用してつくる、できる限り日常の食事に近い「災害食」が必要とされています。

（「ほっかいどうの防災教育より」
<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp.wordpress/>

食 品：無洗米、ホットケーキミックス、常温保存野菜、乾物、乾麺
缶詰(肉・魚・フルーツ等)、ドライフルーツ、レトルト食品など

飲料水：2Lのペットボトル6本入りの箱で購入して備える

備蓄した食品のうっかり賞味期限切れを防ぐために

ローリングストック法 のすすめ

ローリングストック法とは、備蓄した食品を定期的に(月に1～2度)消費し、食べた分だけ買い足すという行為を繰り返し、常に家庭に新しい食品を備蓄する方法です。

食品の備蓄の目安は最低でも家族人数分×3日分です。飲料水も同様に、定期的に料理などに使うことで循環させていきます。

調味料

食器類（皿・コップ）：紙・ステンレスのものを

箸・フォーク・スプーン

ラップ：食器に巻いて用いると洗わずに済み、水の節約になる

アルミホイル

缶切り

カセットコンロ・ボンベ：ボンベは多めに備蓄しておく

鍋・おたま

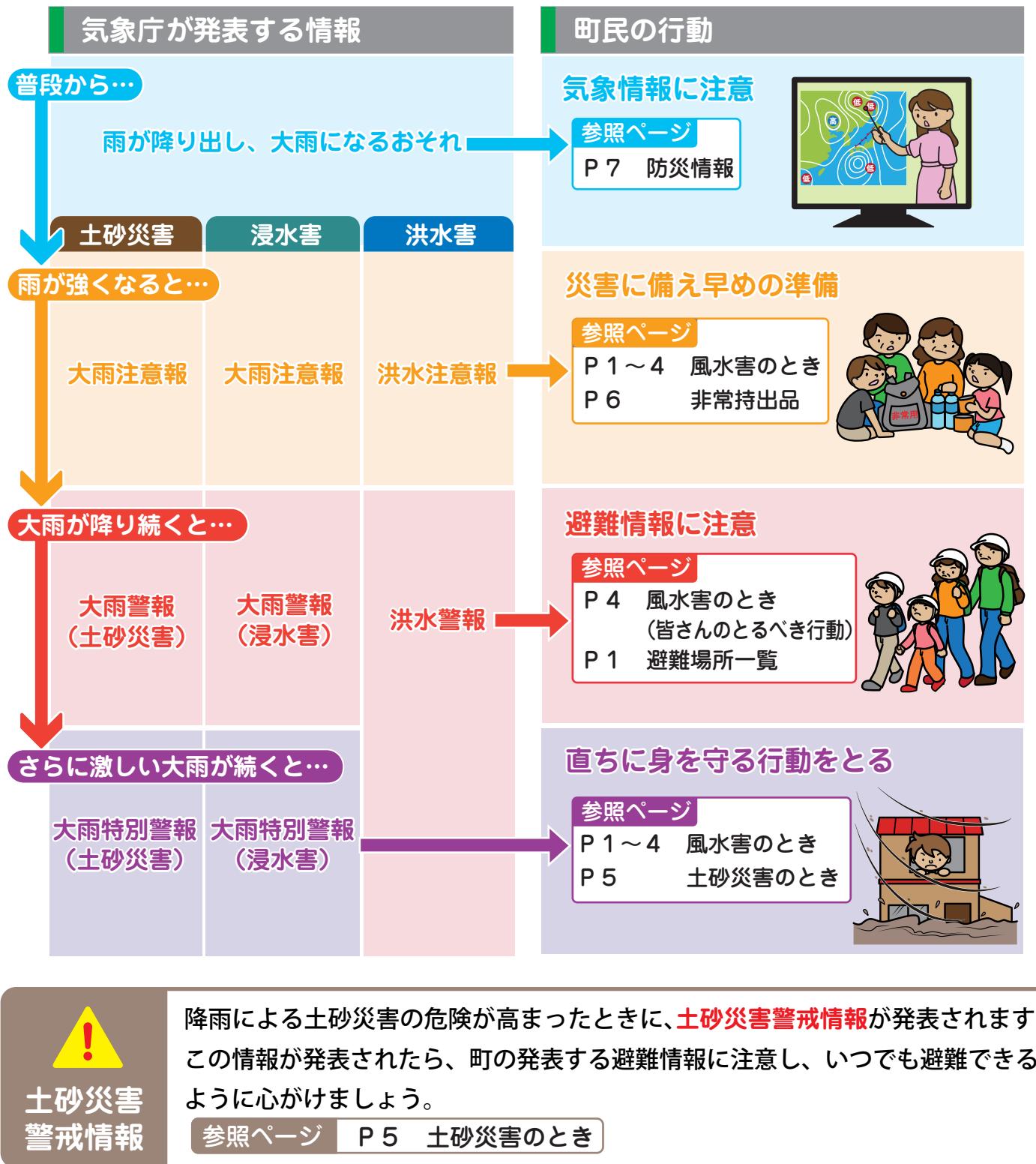
1年に2回は点検・見直しを！

- 飲料・食品の他にも、薬品や電池の使用期限をチェックしてみましょう
- 家族の現状に合った備えになっているかどうかも点検しましょう
- 衣類など、季節で変わる必需品も取り換えましょう

気象庁が発表する主な情報

大雨、暴風などの災害が発生するおそれのあるときに、そのときの状況にあわせ、**特別警報**、**警報**、**注意報**などが発表されます。「下川町水害危険度マップ」では、それぞれの災害に関する心得を掲載しています。日頃から気象庁から警報などが発表されてからとるべき行動について、家族、地域、学校、職場などで話し合っておきましょう。

大雨に関する気象情報



防災情報

情報の入手方法

テレビのリモコンのdボタン

地上デジタル放送のデータ放送から防災情報を確認できます。



ラジオ

	放送局	周波数
AM	HBC ラジオ	1494
	STV ラジオ	1197
	NHK ラジオ第1	837
FM	NHK-FM	88.2
	AIR てつし(FMなよろ) (コミュニティ FM)	78.8

緊急速報メール

災害・避難情報を、携帯電話やスマートフォンで無料で受信できるサービスです。自分の携帯電話やスマートフォンが受信できる設定になっているか確認しましょう。

インターネット

大雨や洪水に関する情報

指定河川洪水予報

河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるよう、指定河川の水位または流量を示した洪水の予報を提供しています。

<http://www.jma.go.jp/jp/flood/>

川の防災情報（北海道地方）

リアルタイム雨量・水位の情報を提供しています。水防警報、洪水予報やダム放流も通知します。

<http://www.river.go.jp/81.html>

レーダー・ナウキャスト（降水・雷・竜巻）

レーダー観測などをもとに、降水・雷・竜巻の予報を提供しています。

<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

降水短時間予報

局地的に短時間で降る雨の予報を30分おきで6時間先まで提供しています。

<http://www.jma.go.jp/jp/radame/>

北海道土砂災害警戒情報

土砂災害による被害の防止・被害の軽減のための情報を発表しています。

<http://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>

北海道防災情報

北海道において発令されている防災情報を提供しています。

パソコン・スマートフォン



<http://www.bousai-hokkaido.jp/>

携帯電話



<http://i.bousai-hokkaido.jp/>

道路情報

北海道地区道路情報

道路通行止め実施箇所を掲載しており、峠の様子をカメラ映像で見ることができます。

<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>

道路交通情報 NOW!!

現況の道路交通情報を5分おきに提供しています。

<http://www.jartic.or.jp/>

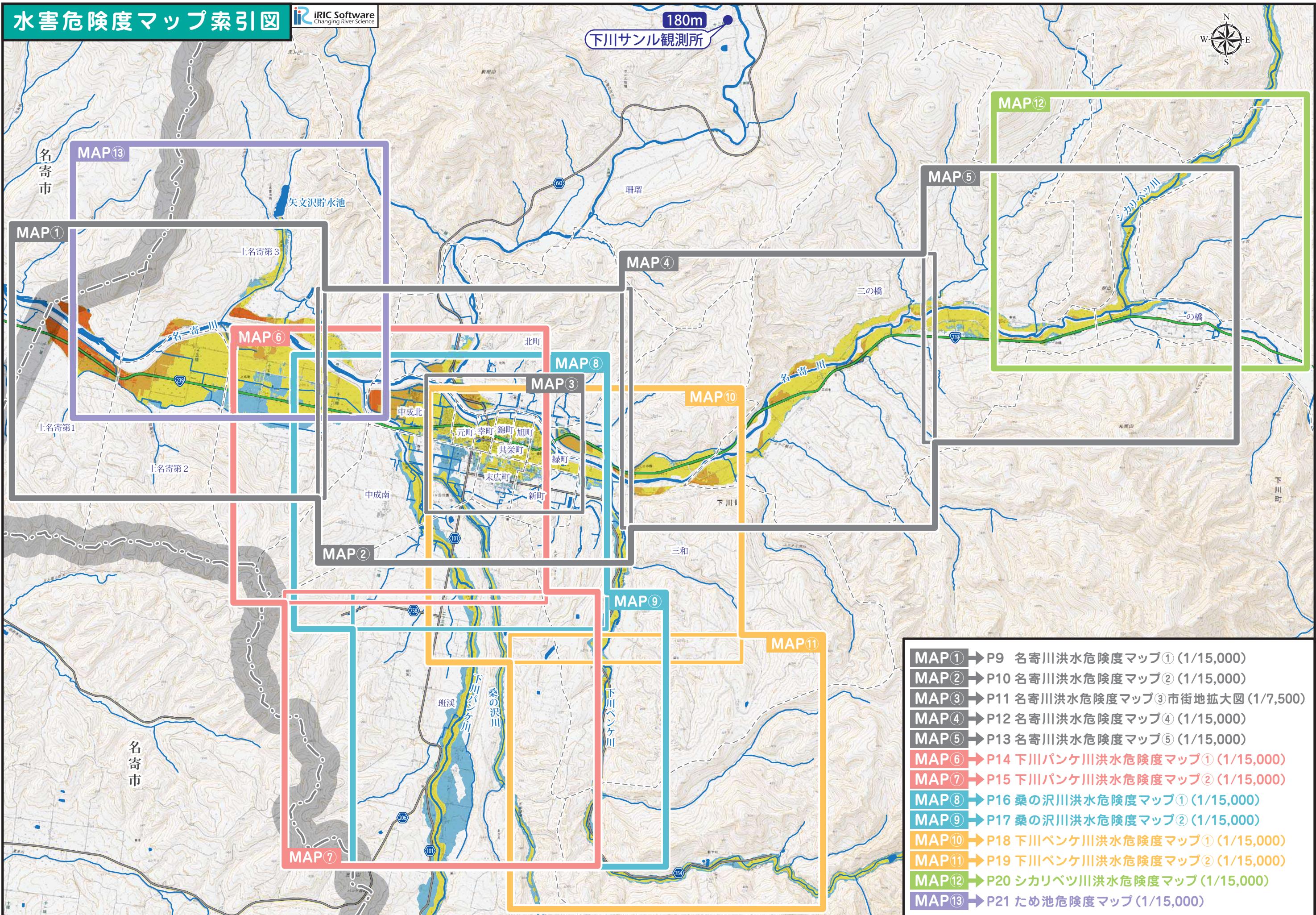
北海道の道路情報総合案内サイト 北の道ナビ

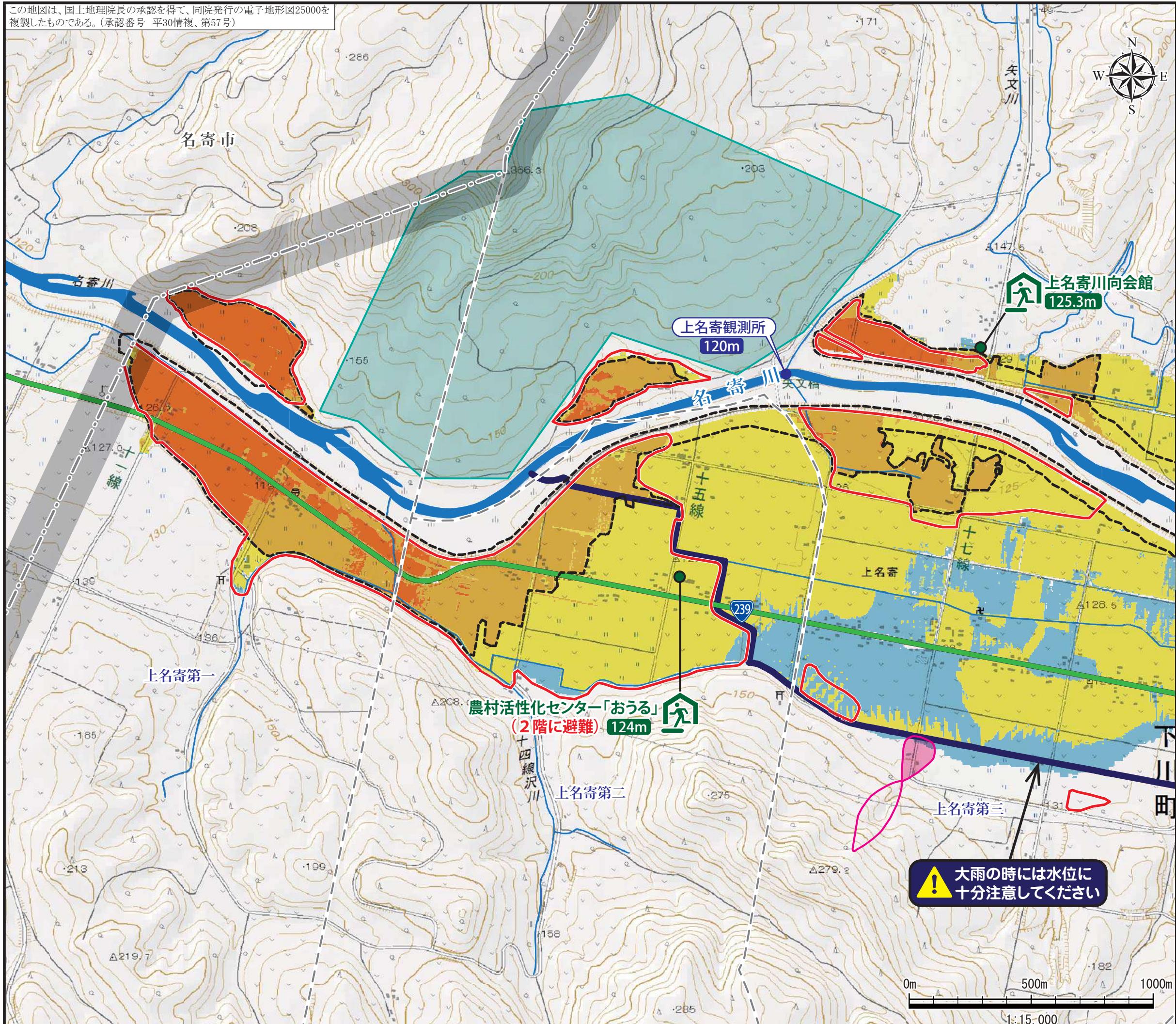
道路交通情報・気象情報・防災情報などが総合的に掲載されています。

<http://northern-road.jp/navi/>

水害危険度マップ索引図

iRIC Software
Changing River Science

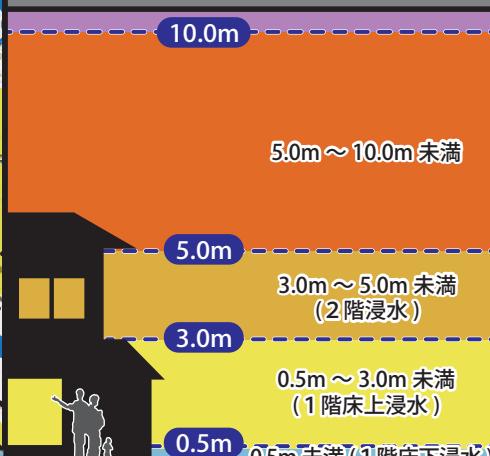




名寄川 洪水危険度マップ① (1/15,000)

この図は、名寄川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものです。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。さらに、土砂災害(土石流・地すべり)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



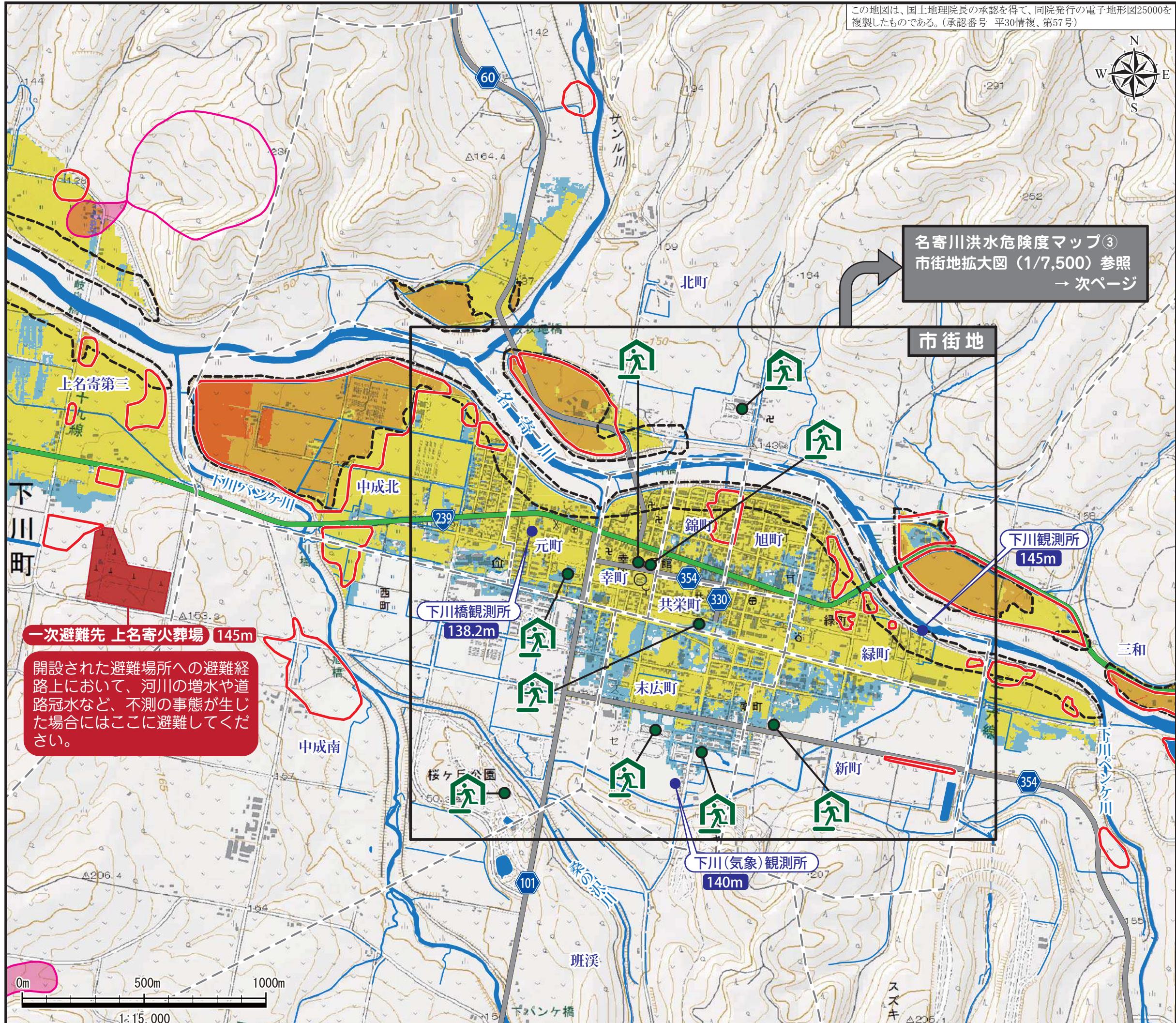
凡例

- 避難場所
- 土石流危険渓流
- 地すべり危険箇所
- 早期立ち退き避難必要範囲
- 冠水注意箇所
- 国道
- 行政界
- 観測所
- 字界

※各施設名称の下にある数値はその位置の標高値を示しています。

注意

このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。

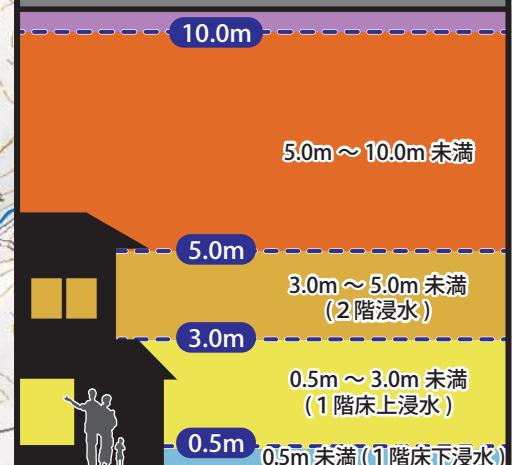


名寄川 洪水危険度マップ② (1/15,000)

この図は、名寄川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したもので、自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。

さらに、土砂災害(土石流)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安

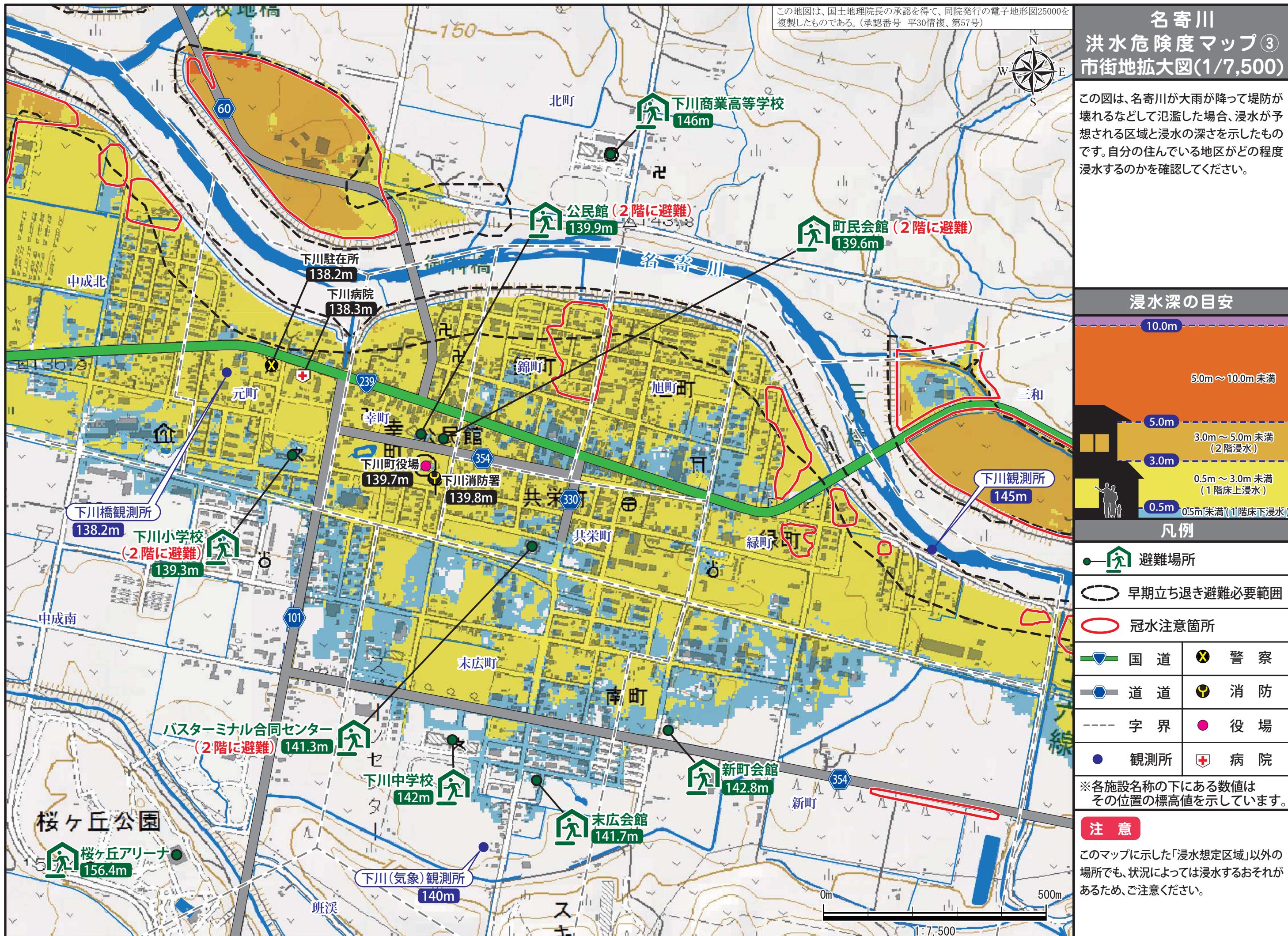


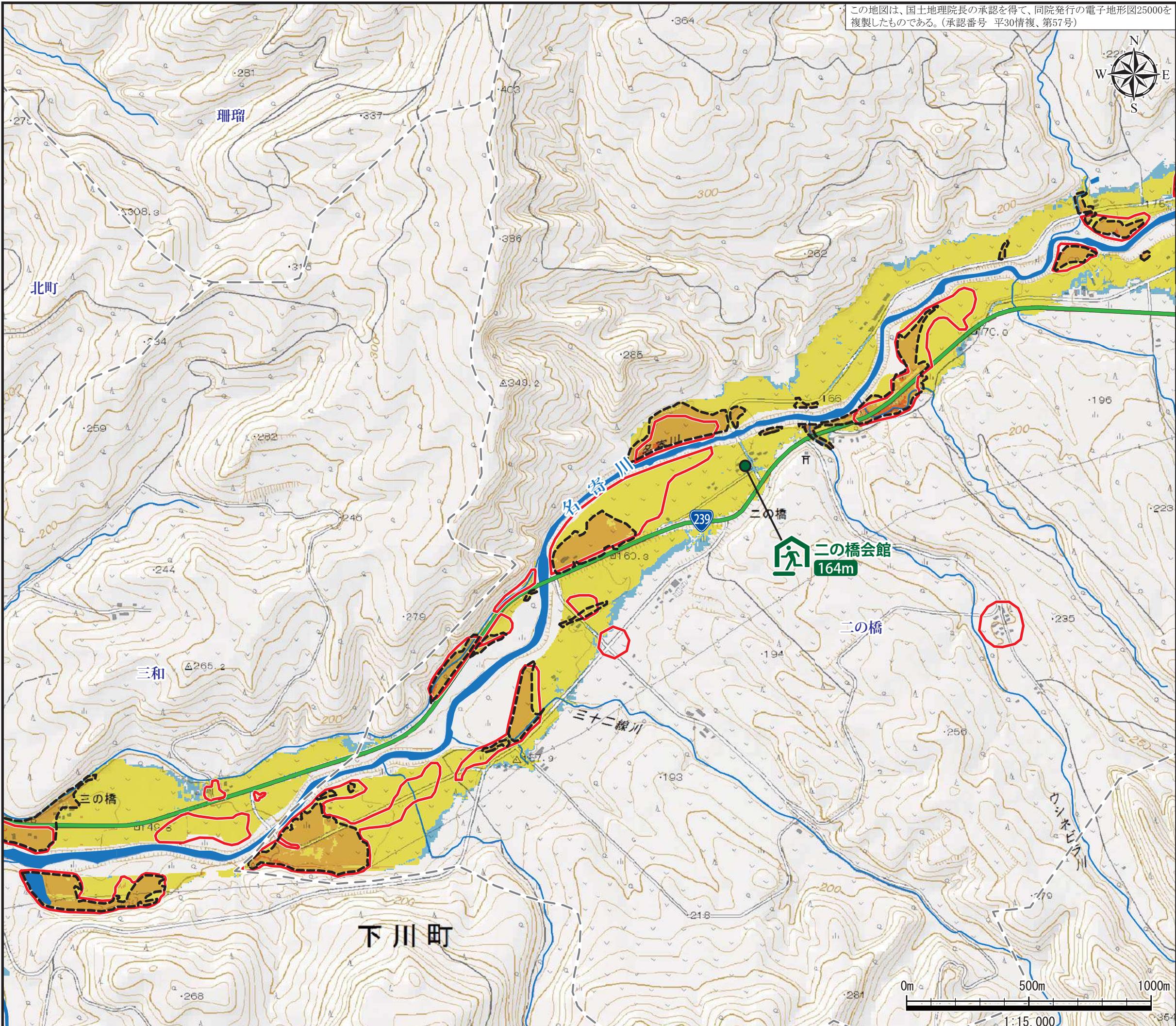
凡例

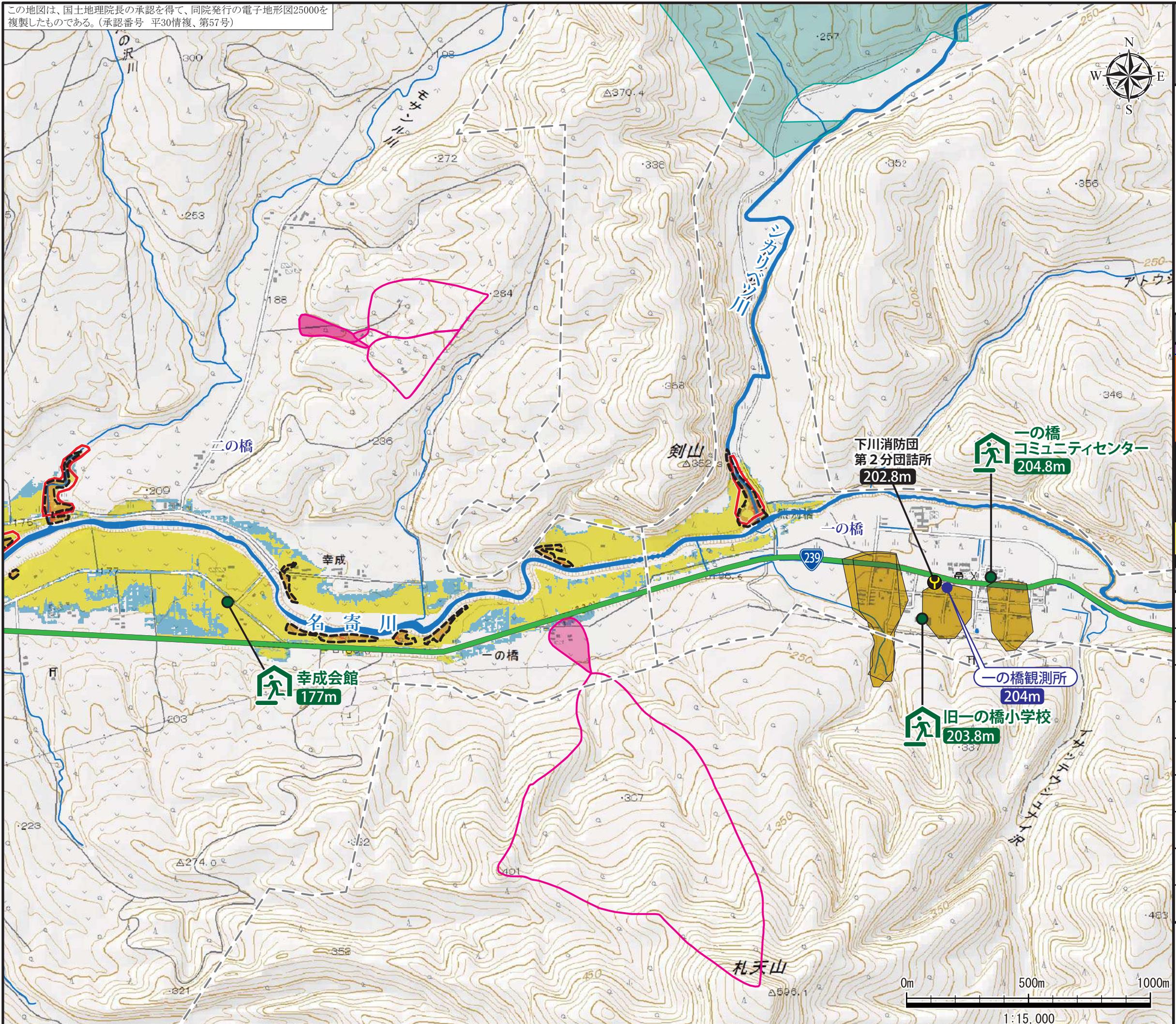
- | | |
|---|--------------|
|  | 避難場所 |
|  | 土石流危険渓流 |
|  | 早期立ち退き避難必要範囲 |
|  | 冠水注意箇所 |
|  | 国 道 |
|  | 道 道 |
| | ----- 字 界 |
|  | 観測所 |

注意

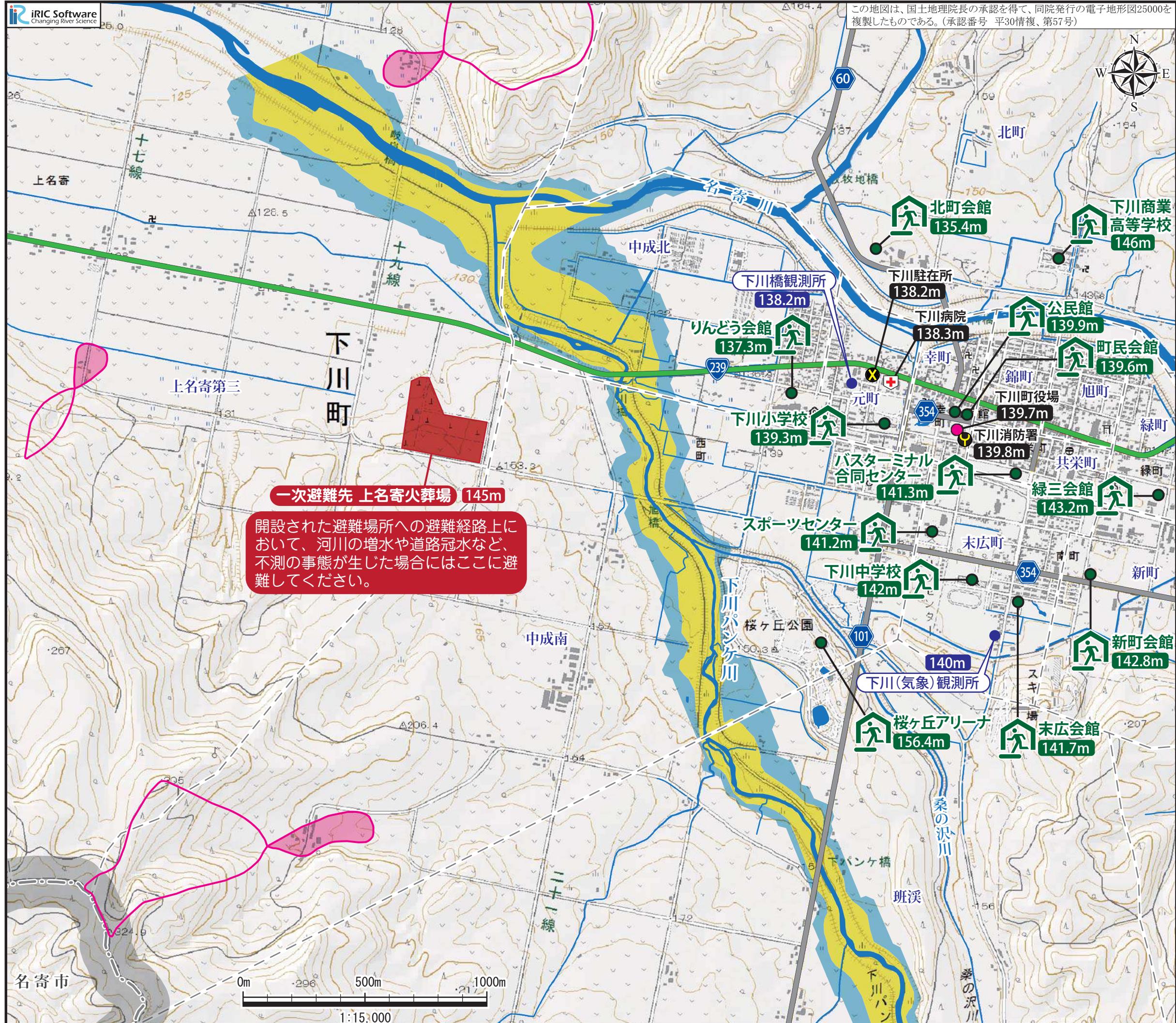
このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。







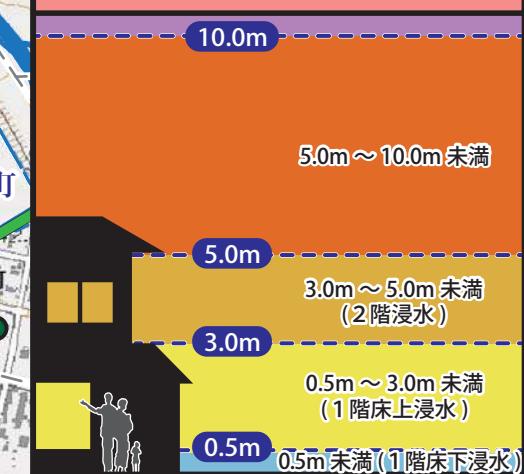
名寄川 洪水危険度マップ⑤ (1/15,000)



下川パンケ川 洪水危険度マップ① (1/15,000)

この図は、下川パンケ川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したもので、自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。さらに、土砂災害(土石流)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周囲に危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



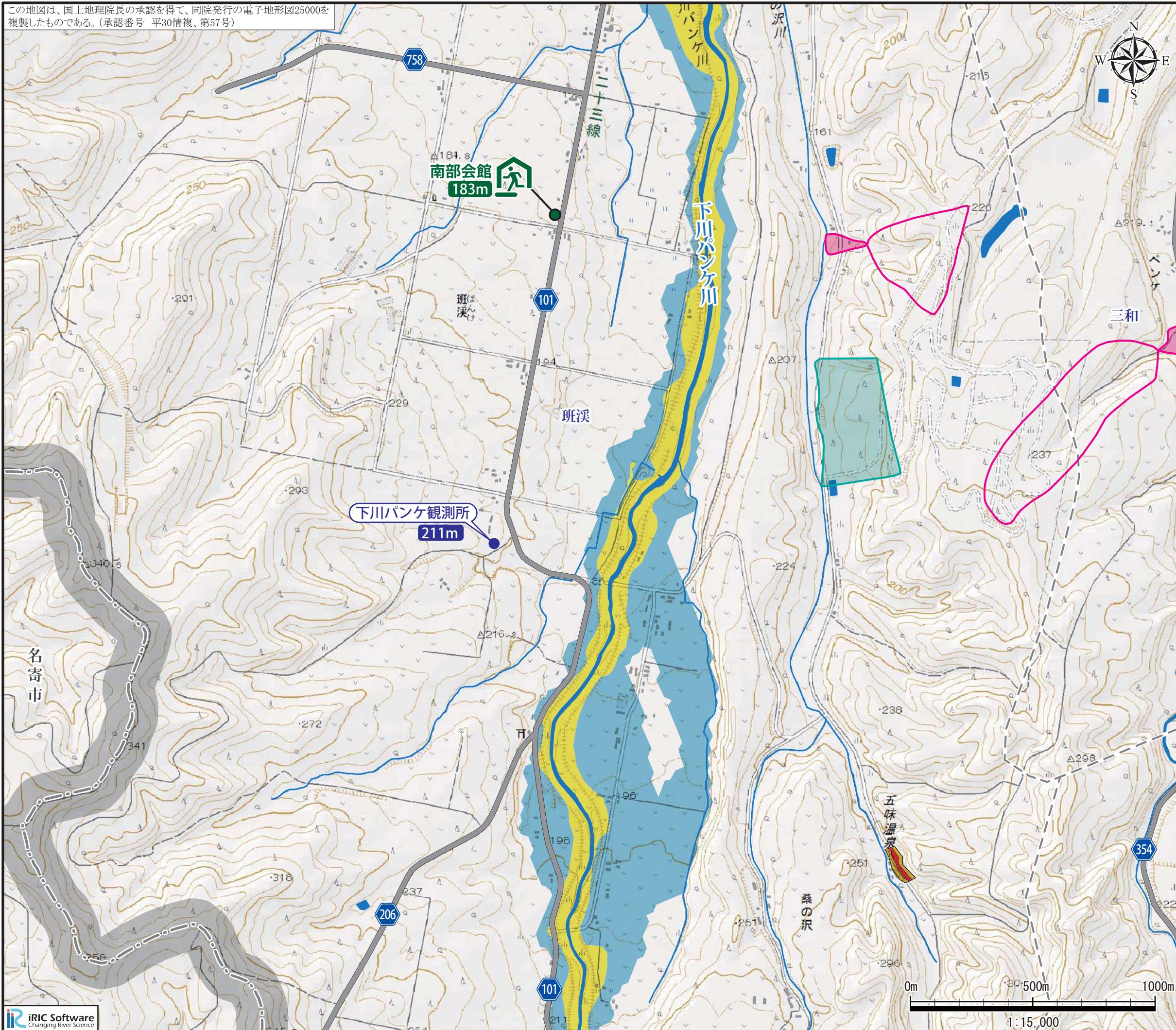
凡例

- | | |
|---|---------|
|  | 避難場所 |
|  | 土石流危險溪流 |
|  | 國 道 |
|  | 警 察 |
|  | 道 道 |
|  | 消 防 |
|  | 字 界 |
|  | 役 場 |
|  | 行政界 |
|  | 病 院 |
|  | 觀測所 |

※各施設名称の下にある数値は
その位置の標高値を示しています。

注意

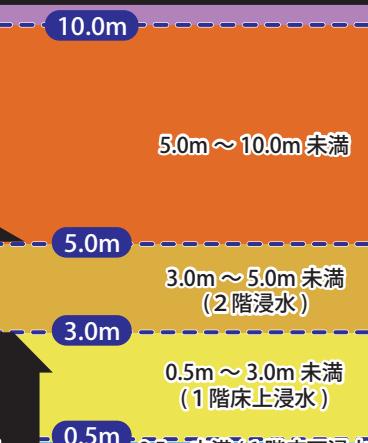
このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。



下川パンケ川 洪水危険度マップ② (1/15,000)

この図は、下川パンケ川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものであります。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。さらに、土砂災害(土石流・かけ崩れ・地すべり)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



凡例

- 避難場所
- 土石流危険渓流
- 地すべり危険箇所
- 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
- 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
- 道道
- 行政界
- 観測所
- 字界

※各施設名称の下にある数値はその位置の標高値を示しています。

注意

このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。

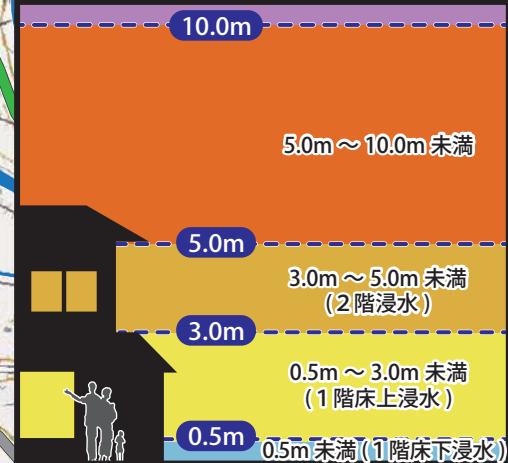
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複 第57号)

桑の沢川 洪水危険度マップ① (1/15,000)

この図は、桑の沢川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したもので、自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。

さらに、土砂災害(土石流)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



凡例

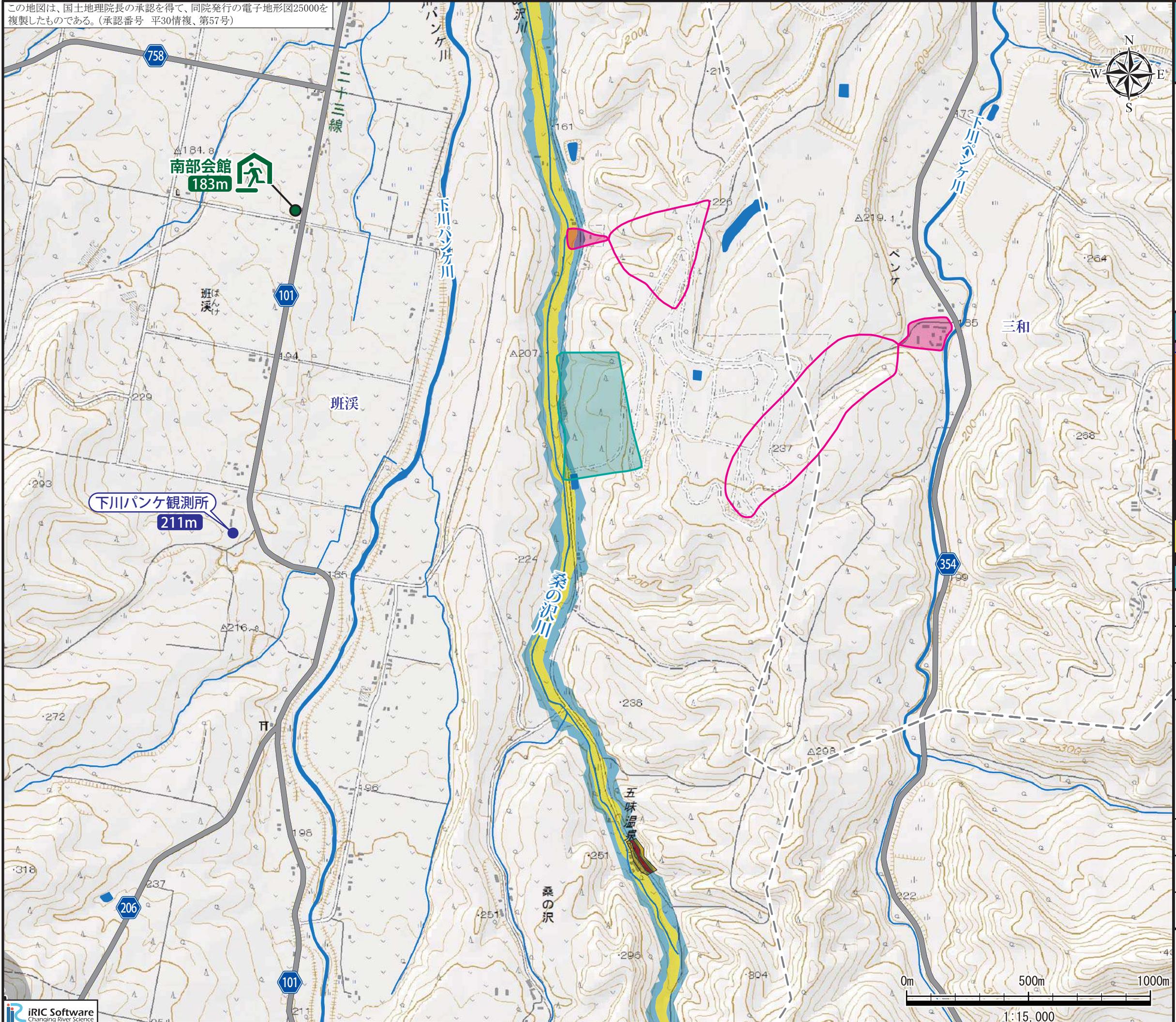
- | | |
|---|---------|
|  | 避難場所 |
|  | 土石流危險溪流 |
|  | 國道 |
|  | 警察 |
|  | 道道 |
|  | 消防 |
|  | 字界 |
|  | 役場 |
|  | 觀測所 |
|  | 病院 |

※各施設名称の下にある数値は
その位置の標高値を示しています。

注意

このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。

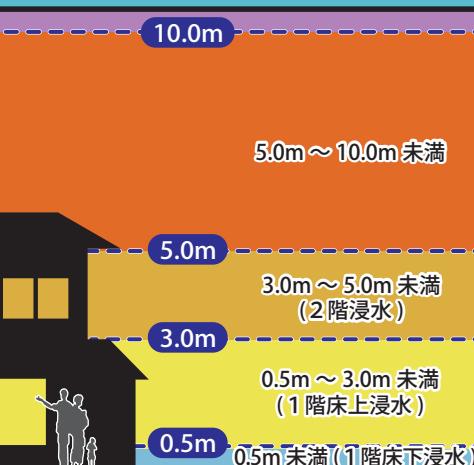
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複、第57号)



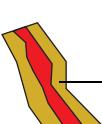
桑の沢川 洪水危険度マップ② (1/15,000)

この図は、桑の沢川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したもので、自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。さらに、土砂災害(土石流・がけ崩れ・地すべり)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



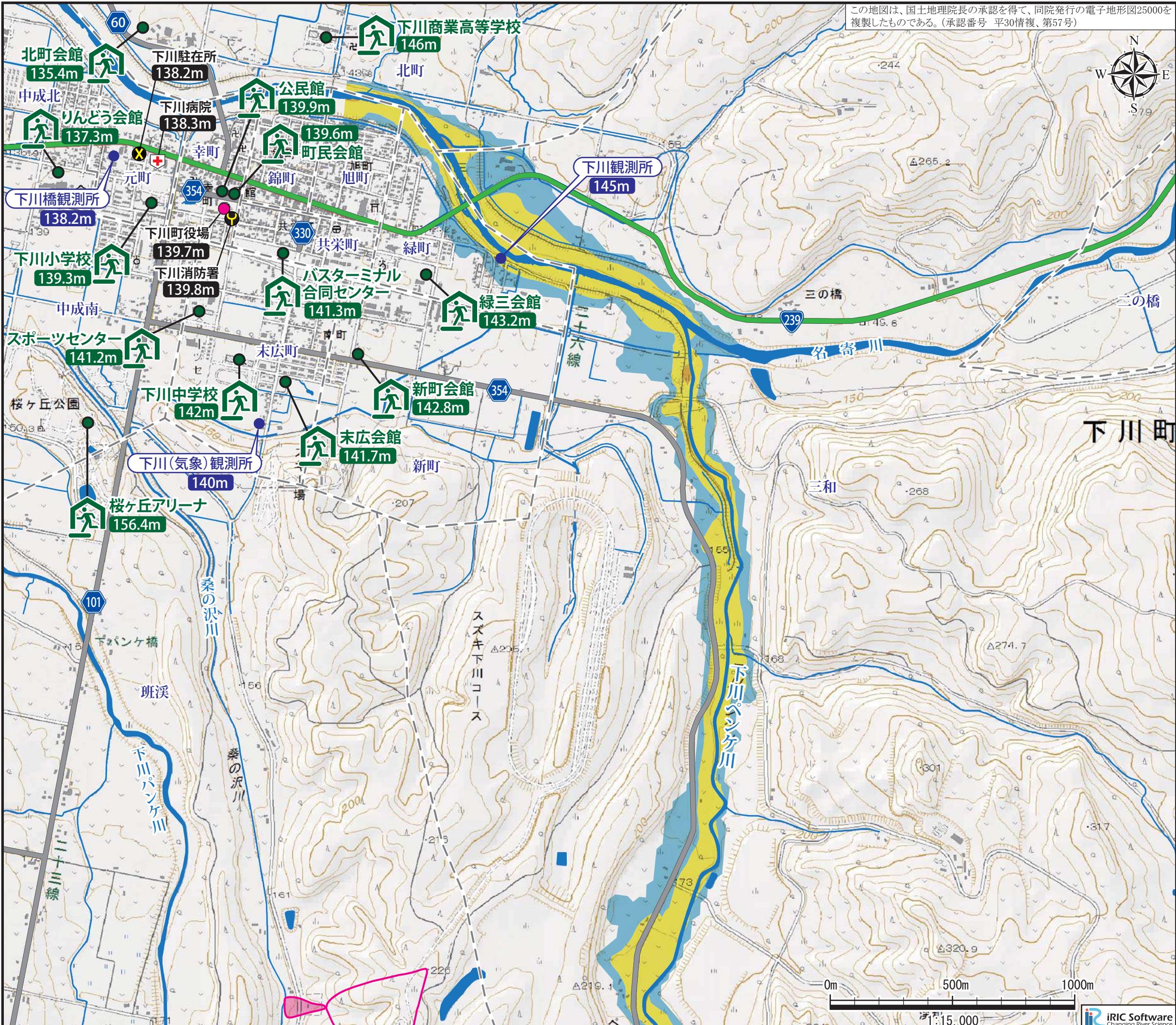
凡例

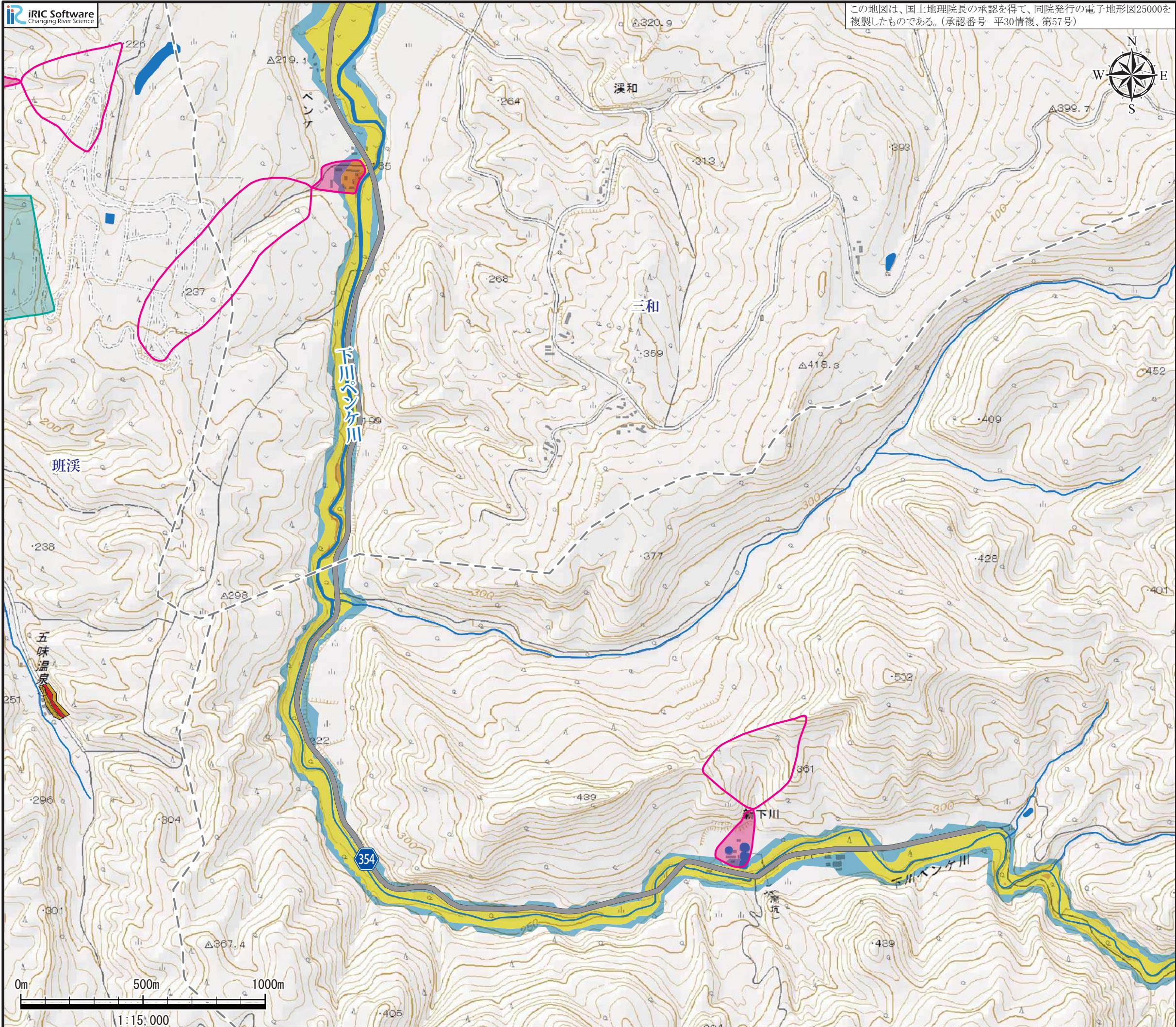
- | | |
|---|---|
|  | 避難場所 |
|  | 土石流危険渓流 |
|  | 地すべり危険箇所 |
|  | <p>土砂災害警戒区域
(急傾斜地の崩壊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域
(イエローゾーン) ・土砂災害特別警戒区域
(レッドゾーン) |
|  | 道道 |
| | ----- 字界 |
|  | 観測所 |

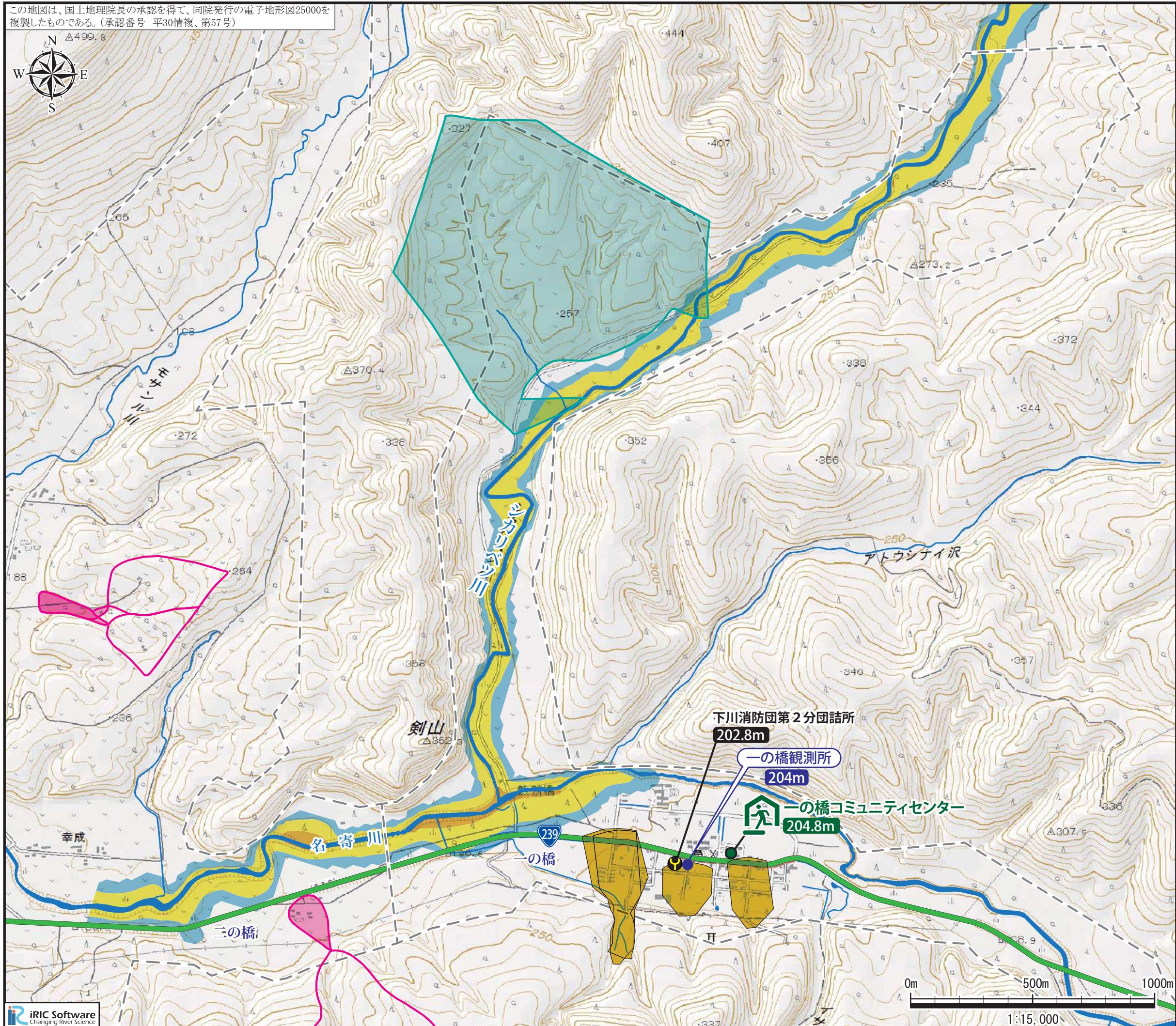
※各施設名称の下にある数値は
その位置の標高値を示しています。

注意

このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。



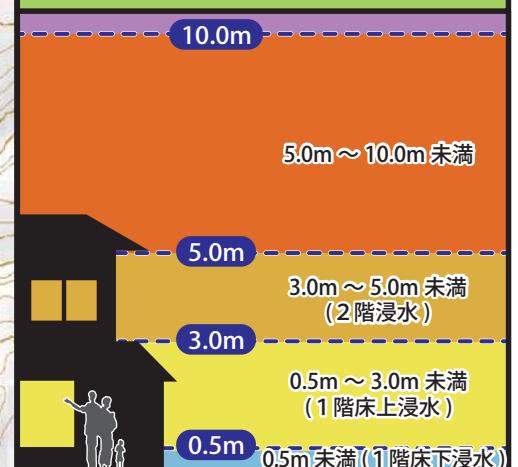




シカリベツ川 洪水危険度マップ (1/15,000)

この図は、シカリベツ川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものです。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。さらに、土砂災害(土石流・地すべり)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



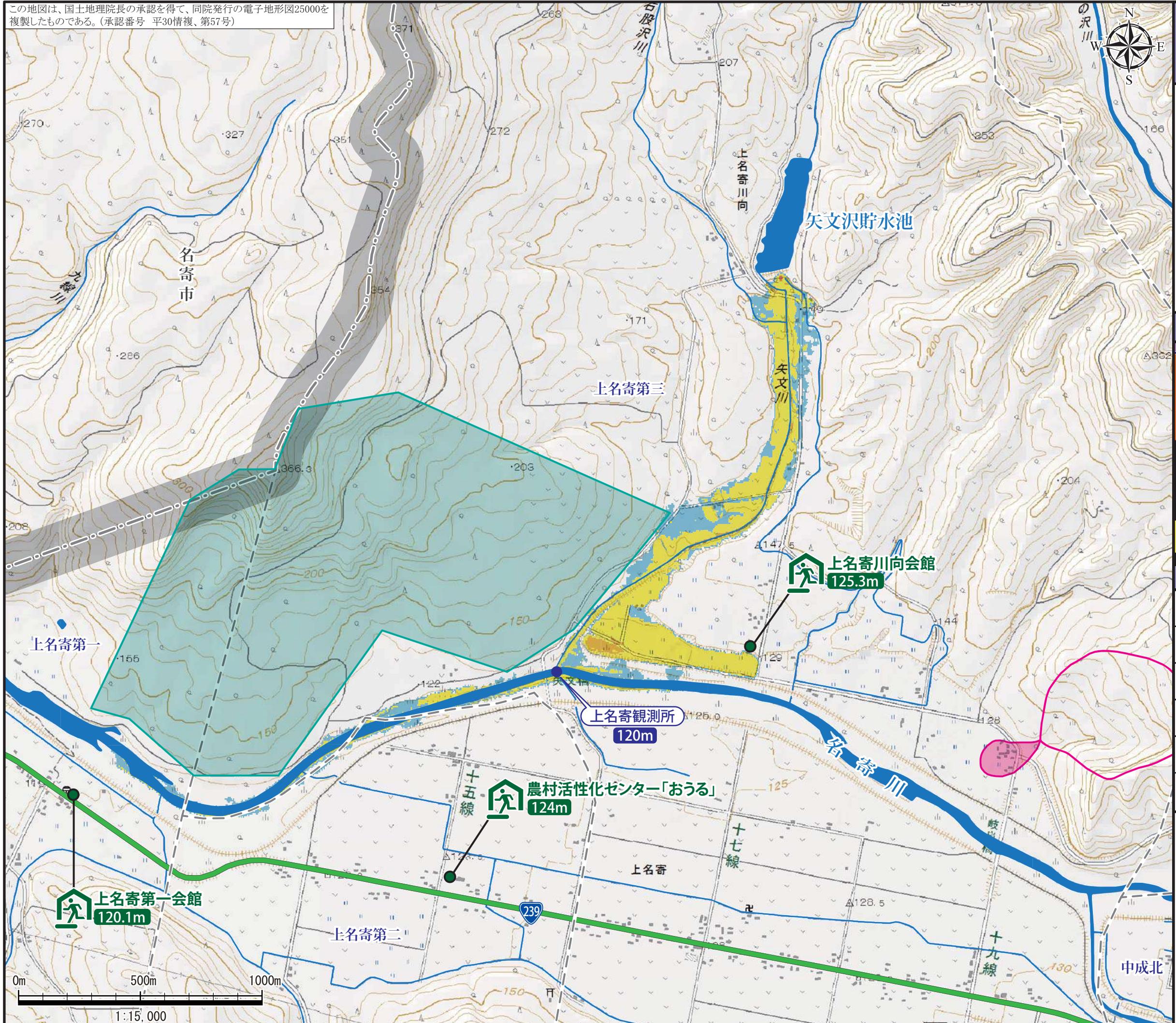
凡例

●	避難場所
○	土石流危険渓流
■	地すべり危険箇所
▲	土砂災害警戒区域(土石流) (イエローゾーン)
■	国道
○	消防
---	字界
●	観測所

※各施設名称の下にある数値は
その位置の標高値を示しています。

注意

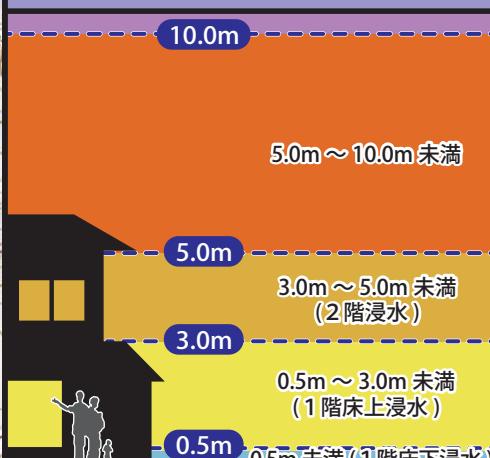
このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。



ため池危険度マップ (1/15,000)

この図は、名寄川が大雨が降って堤防が壊れるなどして氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さを示したものです。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。さらに、土砂災害(土石流・地すべり)が発生するおそれがある箇所を示しているため、自分の住んでいる周りに危険箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を通らない避難場所までの経路を選択しておきましょう。

浸水深の目安



凡例

●	避難場所
pink line	土石流危険渓流
teal area	地すべり危険箇所
blue line	国道
black line	行政界
●	観測所
---	字界

※各施設名称の下にある数値はその位置の標高値を示しています。

注意

このマップに示した「浸水想定区域」以外の場所でも、状況によっては浸水するおそれがあるため、ご注意ください。

災害時の伝言サービス

災害用伝言ダイヤル「171」

災害時には安否確認などの電話が殺到し、家族と連絡が取れない場合があります。そんなときには「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。

なお、利用開始や録音件数などの利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。

利用方法

171にダイヤルする(ガイダンスが流れます)

録音の場合 1を押す

再生の場合 2を押す

固定電話(市外局番から)や携帯電話・PHS等の電話番号をダイヤルする

伝言を聞きたい方の電話番号をダイヤルする

1 伝言を録音

※録音は30秒以内。
伝言保存期間は48時間。

9 終了

8もう一度聞く 9別の伝言を聞く

災害用伝言板サービス

携帯電話などをを利用して安否を登録・確認が可能です。地震や風水害などで被災地との連絡が困難になった場合に災害用伝言板が開設されます。

災害用伝言板の表示の手順

	ドコモ (docomo)	Soft Bank	au(KDDI)
携帯電話	i Menu トップ画面 →「災害用伝言板」 →「安否の登録」/ 「安否の確認」	Yahoo! ケータイトップ画面 →「災害用伝言板」 →「登録」/ 「確認」	EZweb トップ画面 →「災害用伝言板」 →「登録」/ 「確認」
スマートフォン(スマホ)	【事前にアプリのダウンロードが必要な場合があります】 [Android][iPhone] 災害用キットアプリ起動 →「災害用伝言板」 →「安否の登録」/ 「安否の確認」	[Android][iPhone] 災害用伝言板アプリ起動 →「災害用伝言板」 →「登録」/ 「確認」	[Android][iPhone] au 災害対策アプリ起動 →「災害用伝言板」 →「登録」/ 「確認」

登録/確認の仕方

伝言を登録する(残す)場合
登録を選ぶ

現在の状態を「無事です」などの選択肢から選び、任意で100文字以内の伝言(コメント)を入力する。

登録を選ぶ

伝言を確認する(読む)場合
確認を選ぶ

安否確認したい方の携帯電話の番号を入力する。

検索を選ぶ

わが家の防災メモ

家族で書き込んでおきましょう

記入日 年 月 日

家族の避難場所・連絡先

わが家の避難所				
家族の集合場所				
災害時の緊急連絡先				

家族の名前	生年月日	血液型	持病等	会社・学校の電話番号
	・・	型		

親戚・知人の連絡先

氏名	電話	住所	メモ

緊急連絡先

機関名	所在地	電話番号(市外局番 01655)
下川町役場	幸町 63 番地	4-2511
下川消防署 下川消防団	幸町 63 番地	4-2119
名寄警察署 下川駐在所	西町 216 番地	4-2042
町立下川病院	西町 36 番地	4-2039

火事・救急・救助は
119番

警察は
110番

お問い合わせ



下川町 税務住民課
(住民生活グループ)

〒098-1206 上川郡下川町幸町 63 番地
TEL : 01655-4-2511 FAX : 01655-4-2517